

令和5年6月

富山市議会定例会

市長提案理由説明要旨

令和5年6月市議会定例会の開会に当たり、提出いたしました案件の概要等について申し上げます。

(はじめに)

去る5月12日から15日にかけて、G7富山・金沢教育大臣会合が開催されました。

今回の会合は、国内で開催された閣僚会合としては、初めて複数の自治体での開催となり、本市は富山県と連携して、前半の5月12日から13日の準備を進めてまいりましたが、この間、お力添えをいただきました多くの関係の皆様をはじめ、警備や交通規制等にご協力いただき、温かくお迎えくださいました市民の皆様方に深く感謝申し上げます。

今回の会合では、3月の「富山・金沢こどもサミット」に参加した本市と金沢市の中学生の代表が、サミットで採択された宣言書の内容などを英語で発表し、各国大臣との意見交換では、堂々と自らの考えを述べる様子に、非常に頼もしさを覚えたところであり、子どもたちにとっても忘れ難い思い出になると同時に、大きな自信になったものと考えております。

また、芝園小学校での情報通信端末を使った国語の授業の視察や、八尾中学校での郷土芸能部の見学とおわら踊り体験、ガラス美術館で

の展示作品の鑑賞などを通して、本市の教育分野におけるICT環境の充実度のほか、地域の伝統芸能が若年層にしっかりと継承されている様子を見ていただくとともに、さらには「ガラスの街とやま」の魅力などを各国の要人にアピールすることができたことも、大きな成果であったと考えております。

本市といたしましては、平成28年のG7環境大臣会合以来、7年ぶりにG7の閣僚会合が本市で開催されたことを機に、今後さらに教育環境の充実を図るとともに、子どもたちに明るい未来を創造するため、本市のさらなる発展に努めてまいる所存であります。

次に、UNECE（国連欧州経済委員会）の国際会議への参加について申し上げます。

去る5月3日から5日にかけて、ギリシャのアテネ市で開催された「第7回UNECE国際PPPフォーラム」に参加し、本市におけるSDGsや官民連携に関する取組を発表してまいりました。

本市のコンパクトシティ政策を中心とした各種取組が、国際機関から評価を受け、このような発表の場をいただいたことは光栄なことであり、シティプロモーションにもつながる大変有意義な機会でありました。

今後も、国際会議などさまざまな機会を通じて、本市の認知度や都

市イメージの向上を図るシティプロモーションを積極的に展開するとともに、本市が進めておりますコンパクトなまちづくりの深化やスマートシティの推進をはじめ、雇用や子育て環境、教育、文化などの様々な分野の施策に取り組み、「幸せ日本一とやま」の実現につなげてまいりたいと考えております。

次に、新型コロナウイルス感染症について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、去る5月8日から、感染症法上の位置づけが2類感染症相当から、季節性インフルエンザと同等の5類感染症に移行されました。

これまでの間、献身的にご尽力いただいております医療従事者等のいわゆるエッセンシャルワーカーの皆様をはじめ、感染防止対策のためにご協力をいただきました市民の皆様や事業者の皆様には、改めて心から感謝申し上げます。

なお、感染防止対策の実施につきましては、個人や事業者の自主的な判断が基本となっておりますが、市民の皆様には感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていくためにも、状況に応じた適切な感染防止対策に引き続き取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

こうした中で、本市においては、4月には「全日本チンドンコンクール」が4年ぶりに開催され、全国のチンドンマンが賑やかなパフォ

ーマンスを披露しました。

また、来月7月にはオーバードホール・中ホールの開館や、「プロ野球フレッシュオールスターゲーム」の12年ぶりの開催など、様々なイベントも予定されております。

今後も、引き続き市民の暮らしを守り、地域経済の活性化に努めてまいります。

(提出案件について)

次に、提出いたしました案件について、その概要を申し上げます。

(1 予算案件について)

予算案件については、国・県等の追加承認に伴うものなどの補正を行うものであり、一般会計では16億3,100万余円を追加するものがあります。また、特別会計では、企業団地造成事業において、4,400万余円を追加するものがあります。

次に、歳出予算の主な内容について申し上げます。

(① 国・県等の追加承認に関するもの)

まず、国・県等の追加承認に伴うものとして、住宅用太陽光発電設

備と蓄電池の同時設置の支援に要する経費や、消防団員募集に係る路面電車のラッピング等に要する経費などを計上しております。

(② その他の事業)

その他の事業といたしましては、新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費や、5月の大雨に伴う農業用施設や林道等の災害復旧工事に要する経費などを計上しております。

(③ 特別会計)

特別会計では、企業団地造成事業特別会計において、土地売払いに伴う一般会計繰出金などを計上しております。

以上が歳出のあらましですが、これらに要する財源としては、一般会計では、事業に伴う国・県支出金、地方債及び繰越金などを充てております。また、特別会計では財産収入や一般会計からの繰入金を充てております。

次に、債務負担行為について申し上げます。

債務負担行為については、宮野小学校・新保小学校の親子調理方式導入に伴う給食配送業務委託について限度額を設定するものであり

ます。

(2 その他の案件)

次に、予算以外の案件について申し上げます。

まず、条例案件については、「富山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を制定するものなど12件であります。

契約案件については、富山市民球場の照明更新業務の委託契約を締結するものなど8件であります。

報告案件については、専決処分について報告するもの2件、令和4年度の予算を翌年度に繰り越して執行することについての報告13件、債権放棄の報告1件、株式会社富山市民プラザなど市の出資法人について経営状況を報告するもの18件であります。

(令和4年度決算見込みについて)

なお、この機会に令和4年度の決算見込みについて、ご報告申し上げます。

各会計の決算については現在調製中ではありますが、一般会計の決算では、実質収支で剰余金が生じる見込みであります。

また、特別会計におきましても、若干の剰余金が生じる見込みであります。

企業会計におきましては、収益的収支では、水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業においては利益が生じる見込みであります、病院事業では損失が生じる見込みであります。

また、資本的収支では、全ての企業会計において資金不足が見込まれますが、この資金不足については、内部留保資金などで補填することとしております。

以上が、今回提出いたしました案件の概要であります。ご審議の上、議決を賜りますよう、お願い申し上げます。